

## 事実

$\triangle OAB$  において、辺  $OA$  の長さを  $a$ 、辺  $OB$  の長さを  $b$ 、 $\angle AOB = \theta$  とする。このとき、 $\triangle OAB$  の面積は  $\frac{1}{2}ab \sin \theta$  に等しい。

問題 2.1. 上の事実を用いて、ベクトル  $\vec{a}, \vec{b}$  を 2 辺とする三角形の面積が

$$\frac{1}{2} \sqrt{|\vec{a}|^2 |\vec{b}|^2 - (\vec{a} \cdot \vec{b})^2} \quad (2.1)$$

に等しいことを示しなさい\*1.

問題 2.2. 空間ベクトル  $\vec{a} = (a_1, a_2, a_3), \vec{b} = (b_1, b_2, b_3)$  に対し、(2.1) 式の右辺を  $a_i, b_j$  を用いて表しなさい。

問題 2.3. 空間ベクトル  $\vec{a} = (a_1, a_2, a_3), \vec{b} = (b_1, b_2, b_3)$  に対し、次の問に答えなさい。

- (1) 外積  $\vec{a} \times \vec{b}$  の成分を  $a_i, b_j$  を用いて表しなさい.\*2.
- (2) 外積  $\vec{a} \times \vec{b}$  の長さ  $|\vec{a} \times \vec{b}|$  を  $a_i, b_j$  を用いて表しなさい。

\*1 ヒント：内積の定義を思い出しなさい (成分で定義する方でない方)。

\*2 定義の確認。